

令和元(2019)年度 課の事業一覧

組織名	市議会事務局 総務課		重点項目 ①議会広報の充実強化(市民への説明責任を果たす) ②議員・議会活動の支援体制の充実強化									
	課長名	榎木野 裕		コスト	事業費	R1(2019)年度当初予算額(A)	1,660,234 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
						H30(2018)年度当初予算額(B)	1,660,139 千円		係長	4	人	
						増減額(A-B)	95 千円		職員	7	人	
		104,000 千円										

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和元年度(2019)に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	平成30年度 (2018) 当初予算額 (千円)	令和元年度 (2019) 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				議会職員費	市議会議員報酬及び市議会事務局職員費に係る給与等	—	1,303,384	1,302,879	-505
2		○		<新>市議会タブレット端末運用事業	市議会議員並びに、市議会事務局及び執行部関係職員にクラウド型ファイル管理システムを備えたタブレット端末を配布、運用し、議員活動の支援強化と経費節減を図る。	これまで市議会事務局や執行部職員が紙で配布していた資料を、各市議会議員が常時携帯するタブレット端末にインターネット経由で送付(クラウド上のフォルダに、資料の電子ファイルを格納)、電子メール等で説明等を行う。		3,800	3,800
3			○	洋上風力先進都市視察事業	響灘ウインドファームの着実な実施のために、「響灘エネルギー産業拠点化推進期成会」が行う先進都市視察ミッションに、今後の適切な議案審議等に資するため、市議会として参加するもの。	—	6,500		-6,500
4				議会運営費(義務)※会議出席費用弁償	会議出席議員に対し、弁償費用を支給するもの。	暫定予算の関係で、定例会及び特別委員会の開催日数が増加することに伴い、係る費用弁償の予算を増額する。	6,777	7,828	1,051
5				会派事務委託費交付金	北九州市議会の各会派(所属議員5人以上)が雇用する会派事務委託員の賃金等について、補助金を交付するもの。	—	14,565	14,656	91
6				当番市開催経費	指定都市及び福岡県北部の市議会との情報交換を行い、もって各市議会の活動に資するため、指定都市協議会総会及び同次長(部長)会並びに福岡県北部正副議長会を開催するもの。	全国市議会議長会指定都市協議会総会、指定都市市(議)会事務協議会次長(部長)会及び福岡県北部正副議長会の定例会開催の当番市として、会場、会議資料、案内状等の準備を行う。	689	1,532	843
7				政務活動費交付金	議員の調査研究その他の活動に資するため、各会派に政務活動費を交付するもの。 350,000円×57名×12月=239,400,000円(年額)	—	239,400	239,400	0
8				市議会広報(法令)*市議会中継	市議会(本会議、議会報告会及び予算・決算特別委員会(市長質疑))の中継業務を委託するもの。 ケーブルテレビ・インターネットによる中継	暫定予算の関係で、定例会及び特別委員会の開催日数が増加することに伴い、係る中継業務委託事業の予算を増額する。	16,350	16,850	500
9				姉妹・友好都市及び日中友好事業	議会レベルでの姉妹・友好都市との交流に資するため、各議員連盟に補助金を交付するもの。	2019年度は、大連市人民代表大会代表団受け入れ事業、仁川広域市訪韓団派遣、各種来北団の接遇、姉妹都市友好周年事業(タコマ市・ノーフォーク市訪問(60周年)、大連市訪問(40周年)、ベトナム・ハイフォン市訪問(5周年))を行う。	5,635	6,873	1,238

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和元年度(2019)に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	平成30年度 (2018) 当初予算額 (千円)	令和元年度 (2019) 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
10			○	議員連盟関係調査費	各議員連盟が行う国及び国会議員等への陳情並びに協議等に要する経費。	事業廃止。一部を総務課No16「議会運営費」に計上。	1,396		-1,396
11				研究集会(地域改善)	人権研修の参加に要する経費。	—	65	61	-4
12				議会運営費(法令)*会議録作成経費、各種負担金等	議会の会議録の作成、各種議会への参画に要する経費等を負担するもの。	2018年度に議事課で計上していた「議事録作成支援音声認識ASPサービス」事業(1,178千円)を統合したことと、並びに暫定予算の関係で定例会及び特別委員会の開催日数が増加するため、会議録作成経費の予算を増額する。	11,193	13,621	2,428
13			○	海外視察	議員が公務のために、海外に旅行する際に要する経費。	事業廃止。一部を総務課No16「議会運営費」に計上。	2,000		-2,000
14				議会交際費	議会として必要な交際費を執行するもの。	—	4,000	4,000	0
15				事務局運営費	事務局運営に関する管理運営経費	—	14,106	13,216	-890
16				議会運営費	議会運営に関する管理運営経費	総務課No10「議員連盟関係調査費」(1,238千円)、総務課No13「海外視察」(1,000千円)を統合。	31,379	32,485	1,106
17				政務活動費収支報告書等審査事業	政務活動費の収支報告書の公開に当たり、領収書等の審査や公開資料の作成・整理等の補助業務を行う嘱託職員・臨時職員を雇用するもの。	繁忙期の臨時職員(1人)の雇用日数を1ヵ月延長し、現在の審査体制を強化するとともに、職員の時間外勤務時間の削減を図る。	2,700	3,033	333

令和元(2019)年度 課の事業一覧

組織名	市議会事務局 議事課		重点項目	市民に広く開かれた議会の実現(議会の審議内容や議会活動に関する情報の提供)						
課長名	馬場 秀一	コスト	事業費	R1(2019)年度当初予算額(A)	0 千円	目安の金額	課長	1	人	
				H30(2018)年度当初予算額(B)	1,000 千円		96,500 千円	係長	7	人
				増減額(A-B)	-1,000 千円			職員	2	人

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和元年度(2019)に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	平成30年度 (2018) 当初予算額 (千円)	令和元年度 (2019) 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1			○	議事録作成支援音声認識ASPサービスの利用	常任委員会や特別委員会の議事録について、音声認識サービスを用いて全文記録を作成するもの。	総務課No12「議会運営費(法令)※会議録作成経費、各種負担金等」へ統合。	1,000		-1,000

令和元(2019)年度 課の事業一覧

組織名	市議会事務局 政策調査課		重点項目	①議会の調査、政策立案支援機能の一層の充実強化 ②議員の議案研究の支援						
課長名	村田 武彦	コスト	事業費	R1(2019)年度当初予算額(A)	15,108 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
				H30(2018)年度当初予算額(B)	24,833 千円		係長	3	人	
				増減額(A-B)	-9,725 千円		職員	3	人	
				64,000 千円						

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和元年度(2019)に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	平成30年度 (2018) 当初予算額 (千円)	令和元年度 (2019) 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				市議会図書室蔵書整備	市議会議員の市政その他の調査研究に資するため、市議会図書室の蔵書整備を図るもの。	議員の調査研究に役立ち、図書室の利用が高まるよう、引き続きソフト面を中心にさらに整備を図る。	5,610	5,718	108
2				市議会政策立案支援事業	議員の政策立案に資する講演を行い、議員の政策立案能力の向上を図るもの。	議会活動にうまくリンクさせることで具体的な政策立案に結び付けていく。	826	826	0
3			○	海外視察	本市行政に役立つ先進事例を視察し、あわせて議員の調査研究活動の一助とするもの。	—	9,900		-9,900
4				調査研究支援事業	決算・予算審議にあたって、議員の議案研究資料を作成・配付する。	引き続き議案研究に必要な情報の精査に努め、議員の議案研究の支援を行う。	380	573	193
5				市議会広報	市議会だよりの編集(紙面レイアウトの考案など)、印刷及び配送に係る業務を民間業者に委託するもの。	2019年度より編集委員会を設置し、議員が編集に関わるため、編集スケジュール等の迅速な対応が可能となるよう、議事課が導入している音声認識システム(ASP)を活用する。	8,117	7,991	-126